

与える支援から自立に向けての支援へ

～コメ銀行を通して考えよう！～

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

企画：立命館大学国際平和ミュージアム学生スタッフ

北田万葉（文3）竹本優貴子（法2）

西本成子（法2）田中志穂（国関1）

講師：^{ひらの まさひと}平野 将人氏

日本国際ボランティアセンターラオス事業担当。大学卒業後ビール会社で営業職を経験。カンボジアで2年間、他のNGO勤務の後、イギリスで開発学修士号取得。2008年よりラオス事務所現地代表としてラオス駐在。住民主体の森林保全と持続的農業・農村開発の事業に取り組んでいる。2012年5月より現職。



米銀行について村人と話す講師

日時：2013年11月30日（土）16:30～18:00

場所：立命館大学国際平和ミュージアム2階ミュージアム会議室

定員：先着30名（本学学生、大学院生が対象）

申込方法：立命館大学国際平和ミュージアムまでご連絡ください。

電話受付時間 9:30～17:00（月曜休館日を除く）

TEL 075-465-8151

申し込みは電話で

受付！！ 😊

★当日のスケジュール★

- ・挨拶、講師の紹介
- ・JVCの活動の紹介
- ・平野さんのお話（ラオスでの農村支援）
- ・グループワーク
- ・質疑応答、まとめ

参加費無料！！

当日参加可！！

ワークショップの内容についての質問はメールで受付してます！

（担当田中） ir0151xe@ed.ritsumei.ac.jp

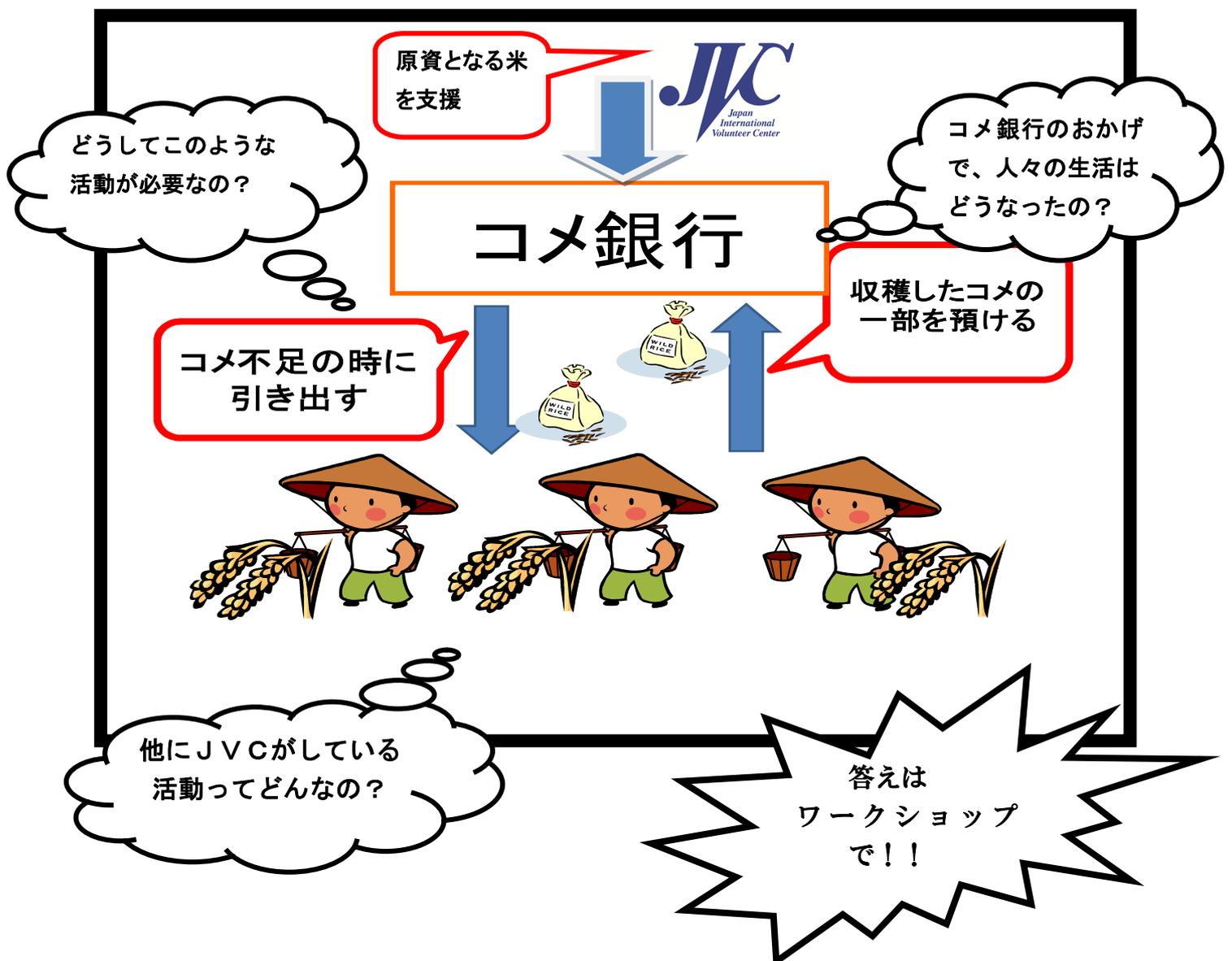
JVCとは？

日本国際ボランティアセンター（JVC）は、1980年にインドシナ難民の救援を機に発足し、現在、アジア、アフリカ、中東、そして日本の震災被災地で活動している国際協力NGOです。急激な変化にさらされている農村で環境保全型の農業を通して暮らしの改善に協力するほか、紛争の影響を受けて人々が暮らす地では医療をはじめとした人道支援を行っています。またシンポジウムなどのイベントや、書籍・提言書の発行などを通し、現場の声を政府や社会に届ける政策提言・アドボカシーの活動にも力を入れています。足りないものをあげるのではなく、つくる方法を一緒に考える。紛争で傷ついた人を助けるだけでなく、紛争を起こさない道をつくる。「問題の根本にこだわる」。この思いがJVCの活動を貫いています。

（引用：国際協力NGO 日本国際ボランティアセンター（JVC） www.ngo-jvc.net/）

コメ銀行の仕組み

コメ銀行とは、20年以上にわたってJVCが取り組んでいる「地域共同組織活動」の一つです。



（参考：NGO活動紹介 日本国際ボランティアセンター（JVC） www.ngo-arena.org/shoukai/jvc/jvc2.htm）